

こもれび



社会福祉法人 明和会 陽だまりの里 編集・発行責任者 井上 明秀

〒834-0015 福岡県八女市本2575-1 TEL0943-30-3055 FAX0943-23-0750

ホームページhttp://www.hidamarinosato.or.jp/ メールアドレスhidamarinosato@sunny.ocn.ne.jp

職員紹介

カーサ陽だまりの里 年男男女女に質問

- Q1 氏名、勤続年数 Q2 なぜ、福祉の仕事へ
- Q3 日々、心がけていることは Q4 趣味 Q5 抱負

Q1 青戸 孔明 1年
 Q2 大学の時の実習で利用者の方と接していくうちに、利用者の方の笑顔や「ありがとう」という言葉を貰った時に自分の中ですごい達成感を感じたので
 Q3 常に利用者とのコミュニケーションを図り体調や顔色をみて、事故が無い様に確実に介助を行うこと
 Q4 買い物、ランニング、料理。また、小学校から続けている野球
 Q5 仕事では早く先輩たちに追いつけるようにこれからも良い所をたくさん見つけ、それを自分の物にし、もっともっと上を目指します



Q1 和田 智早 1年
 Q2 障害を持つ弟がおり、障害者施設で働くことが学生の時から夢だった
 Q3 常に笑顔でいること。利用者さんと一緒にいて楽しいと思ってもらえるような職員でありたい
 Q4 アクセサリー作りにはまっています。温泉や銭湯めぐり
 Q5 自分の未熟なところが見えてきたこの頃なので、そんな自分と見つめ合いながら成長できるような業務に励みます。利用者の方にとって頼れる職員となれるよう、出来ることを増やします



Q1 加藤みつる 5年
 Q2 長女に障害があり、13年間子育てをし、主婦として家庭にいました。子どもが支援学校の中学部に入学した時期に施設を利用するようになり、子どもを預かって頂き大変気持ちが楽になりました。少し時間の余裕ができ、何か自分にできるお手伝いがないかなと思ひ
 Q3 コミュニケーションをとる事で、少しでも笑顔になって頂けると嬉しい
 Q4 韓流ドラマ
 Q5 謙虚さを忘れず、利用者さんや保護者の方の立場になって物事を考えられるよう努力していきます



Q1 東谷裕美 1年
 Q2 家族の介護を経験した事で、身辺のお世話をして人の役に立ちたいとその時思ひ
 Q3 コミュニケーションを図る事で、小さな変化も見逃さない事です
 Q4 雑貨屋巡り、カフェでランチ、日曜日は子供とお菓子作りや公園へ出かけ
 Q5 我が子の体力に負けることなく、私自身が体力作りをして、又品格を備えた大人になりたいと思ひます利用者1人ひとりに合った対応が出来るよう、平日頃から目配り気配り心配りをしていきます

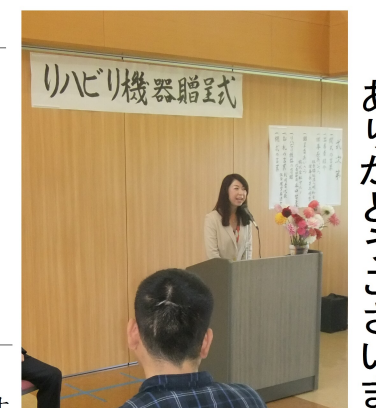


平成26年9月26日

株式会社アルノ様より、リハビリ用バイクを寄贈いただき贈呈式を行いました。当日は、代表取締役の平田様より心あたたまるご挨拶をいただき、利用者の代表と理学療法士からお礼の言葉を伝えました。今後は理学療法士の指導の下、大切に活用していきたいと思ひます。寄贈いただきました株式会社アルノ様を始め関係者の皆さんありがとうございました。

平成26年11月6日

『ひよっこ』八女店様より車いすを寄贈いただきました。陽だまりの里の備品の中で最も必要性の高いものの一つですので、大切に活用させていただきます。本当にありがとうございました。



寄贈
ありがとうございます

編集後記

「一年の計は元旦にあり」皆さん、去年はどんな夢や目標を掲げましたか。それを達成する事ができましたか。夢や目標は与えられるものではなく、自分で見つけるものと言われます。仕事上でもプライベートでも、自分自身の可能性を信じて夢や目標を持ち、充実した一年にしましょう。

2014年の陽だまりの里6大ニュース

昨年の主な出来事を振り返る「陽だまりの里6大ニュース」をお届けします。いずれも昨年を印象づける出来事ばかりでした。

4月 理学療法士による機能訓練スタート

理学療法士2名を新しく職員として迎え、皆さんからの高いニーズである、リハビリを開始しました。



4月 理事長交代

開園当初より、尽力頂いた井上明良氏から、井上明秀氏に理事長のバトンが渡りました。



5月 機能強化第3期事業完了

1階フロア拡張、児童フロアの新築と2階の職員研修室の整備を行いました。



6月 陽だまりキッズ始動

放課後等デイサービス事業、児童発達支援事業を開始しました。(定員10名)



7月 陽だまりの里ふれあい農園初収穫

昨年より、陽だまり工房で農作業を始め、初の収穫(ぶどう)が出来ました。



11月 ほのぼのフェスタ開催

3年ぶりの開催でした。ステージ設置のイベント方式から、各種ブースでの文化祭形式で行われました。



それから

今回は、陽だまり工房利用の山下聖太さんです。



農業で大根・はくさい・じゃがいも・キャベツを収穫
世話やしかけています。パンの作業も販売、パンのリネン
キャベツの作業もがんばっていきましょー全部楽しいです

この仕事でがんばって生きてます

陽だまり工房に通うようになって、家での手伝いも以前より良くやってくれるようになりました。時には自分からすすんで手伝ってくれることもあり、そんなときは、たいへん助かります。母より



山下聖太



給食

栄養マネジメントを始めて

栄養ケアマネジメントを始めた利用者Aさん。経管栄養から徐々に経口摂取が出来るようになられ、さらに極刻み食から普通食への検討を行っているご利用者がいらっしやいますのでご紹介したいと思います。

7年前に陽だまりの里へ経管栄養の状態でご入所され、徐々にミキサー食が始まり、現在は極刻み食を摂取されております。パンを食べたいという本人様の希望に応える為に栄養ケアマネジメントの会議での話し合いのもと、言語聴覚士と連携を取りながら昨年10月からパンの提供が可能になりました。そのご利用者様は、義歯がないので極刻み食からの食事形態を上げることが難しかったのですが、将来的には形があるままで食べたいという強い希望がありましたので、普通食での提供が出来るように、まずは義歯の調整を行うところから始めるようになりました。

今後義歯の調整が出来ましたら、嚥下状態を確認しながら少しずつ極刻み食から粗刻み、粗刻みから一口大などへ徐々に食事の形態を上げ、最終的には本人様の希望を叶えられるように取り組んでいきたいと思っています。

管理栄養士 北島 三奈子

出張報告

第33回九州身体障害児者施設研究大会

テーマ：広げよう支え合う福祉社会
期日：平成26年9月10日～12日
会場：佐賀市「マリトピア」
モア陽だまり里 課長 藤井 努

今回の研修は、陽だまりの里で行われている虐待防止委員会の活動報告を、パワーポイントで発表しました。「暗黙知を形式知にする、考える職員を育てる活動」がまさに、権利侵害や虐待を防止する最大の条件であるということを発信して、多くの共感を得ることができました。虐待防止委員会の活動は、着実に職員に根付き、権利侵害等を見逃さない、根拠あるしつかりとした支援に繋がると確信しています

陽だまりキッズ

マネージャー 姫野 里美

今回の研究大会に参加し、利用者の呼称を通して『利用者の思いと社会性』について深く考えさせられました。「利用者が望んでいるから『ちゃん』付けで呼ぶ」ではなく、それが社会的に見てどのような考え、TPOに相應しい対応をする事、またそれをきちんと説明し、理解して頂く事の必要性を学ぶ事が出来ました。1人ひとりの思いや個性を大切に、「社会性」といった事も考え支援にあたりたいと思います。

羊年にちなんだ格言

羊は偶蹄目(ぐうていもく)ウシ科の哺乳類で、ヤギに似ていますが、先祖は別のものと考えられています。角は渦巻形で、角のない種類もあり、細く柔らかいちぢれた毛が全身に密生しています。草食性で、性質は温和。常に群れをつくる習性があります。

羊は、毛や乳、肉や皮を供給する家畜として、古くから世界各地で飼われていたそうです。そのため、ことわざにも弱いものの代名詞のように登場しますが、貨幣が普及する前の大陸では、貴重な財産として富の象徴でもありました。

群(ぐん)羊(よう)を 駆りて猛虎を攻む

(意味：力の弱い者も集合すれば強力になる。)

羊に関することわざや格言の中には、「羊の皮をかぶった狼」等、見た目をだますような内容のものが多いようです。また、弱い物、生贄(いけにえ)という意味のことわざも多く見られる。

馬と同じく古来から人間と馴染みの深い動物であり、世界各地に羊との関連ある言い伝えやことわざなどが残っています。

羊は、家族の安泰(あんたい)と平和の象徴です。

新春のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様には2015年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、国が国連障害者権利条約を批准するという、障害者福祉にとって大きな節目の年となりました。様々な制度改革が進んだ中で、今後はその施策による福祉向上が実現し、障害者を社会の一員とし認めて、共に支え合いながら暮らす社会が実現することを期待いたします。

そのような中、社会福祉法人明和会は利用者サービスの向上を目指して3期に分けて進めてまいりました機能強化事業を5月に終え、6月には新たな事業として「児童発達支援・放課後等デイサービス」を開始いたしました。

これにより、2001年の開園以来進めてまいりました、小規模で多機能な地域の障害者の皆様の様々なニーズに応える施設づくりが完成いたしました。しかし、このことは目標の到達点ではなく、新たなスタートラインと捉えたいと考えております。

今年度の事業指針に掲げている「リ・ボーン陽だまりの里」が示すように、すべて原点に戻り、今後も利用者本位の理念の基に、一人ひとりの利用者にとって最良のサービスを創造して

まいります。

そのために職員一同と心を一つにして事業を進めてまいりますので、ご利用者、ご家族そして陽だまりの里にかかわる皆様には、本年も変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって最良の年となりますことをお祈り申し上げます。新春のご挨拶といたします。

社会福祉法人 明和会 理事長 井上 明秀



社会福祉法人 明和会

賀正



理事長	井上 明秀
理事	末崎 郁生
理事	松延 繁太
理事	藤島 多賢
理事	鶴 欣二
評議員	崎村 恵子
評議員	牛島 好穂
評議員	牛島 秀雄
評議員	井本 政弘
評議員	居石 敏子
評議員	秋山 辰郎
評議員	岳 康宏
評議員	濱崎 円子
監事	日野 博愛
監事	平田 智子

今年も当法人へのご指導・ご協力をお願いいたします。

感染症対策について

委員会報告

社会貢献グループ

土谷 翔大

私達社会貢献グループはエコキャップ・プルタブ収集・使用済み切手の収集、地域との交流、生活困窮者への支援や献血など様々な形で社会貢献を進めていく事を目指しています。

これまでの活動として、利用者の皆様と一緒に地域のごみ拾いや24時間テレビの募金へ行ったり、献血活動の呼びかけや参加をしました。また、エコキャップ・プルタブ収集、使用済み切手の収集は以前から行なっており、現在もたくさんの方々にご協力を頂いております。収集させていただいたものは回収場所へみんな運んでいます。

まだまだ社会貢献について勉強しなければならぬことも多く、出来ることも小さなことですが、「ハッピーを分けよう!」というキャッチフレーズを掲げこれからも活動に取り組んで行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



陽だまりの里マラソン部 “番外編”

キャプテン 中島 信哉



11月9日(日)『第1回 福岡マラソン』に参加してきました。1万人の定員に対して約5万人が応募した今大会で、キャプテンと副キャプテンが運良く当選!福岡市で初めての市民参加型のフルマラソンということで、全国各地からランナー達が集結し、大盛り上がりの中スタートの号砲が鳴り響きました。沿道は途切れすることのない声援で湧き上がり、ランナーとして最高の幸せを感じながら42.195kmを走り抜きました。

痛みや苦しみを乗り越えた先のゴールには、感動、自信、そして……。今年もマラソンシーズン到来です。みなさんもぜひ「レッツランニング!」

クラブ紹介



野球部

部員 酒井 万実



球場：山鹿市菊鹿運動広場

第1回戦 平成26年10月25日土曜日 陽だまりの里(3)対(2)オール沖縄
第2回戦 平成26年10月26日日曜日 陽だまりの里(0)対(10)愛隣館
第3回戦 平成26年10月26日日曜日 陽だまりの里(5)対(2)長光園

私は昨年度より野球部に入部させて頂きました。最初は自分が練習についていけるかとても不安でしたが、野球部の方々は野球経験がほとんどない自分を温かく迎え入れて下さり、今では野球の練習が楽しみで仕様がないう程になりました。女性職員も一緒に練習に取り組み、野球経験や性別に関係なく「野球を楽しむ」ということをモットーとするのが陽だまりの里の野球部であります。

陽だまりの里の野球部は、本年度も山鹿市菊鹿町にて開催された「第9回九州福祉施設交歓野球大会」に参戦し、結果3位になる事が出来ました。試合中もお互いに試合を盛り上げようとする言葉や仲間を思いやる言葉が通い合い、試合を通じて陽だまりの里のチームワークを改めて感じる事が出来ました。他施設との交流会や、山鹿の温泉、熊本の人情味溢れる温かさ...とても充実した遠征となりました。来年度は優勝できるように一丸となり頑張りたいと思っておりますので、今後とも応援宜しくお願い致します。

モア陽だまりの里

味の素工場へ社会科見学に行きました。お土産に小さい味の素も頂きました。

日帰り旅行では、熊本城まで行きました。天気もよく役者さんとも写真を撮る事ができました。

1年の締めは、ハニーロードで頑張った敬意を込めて忘年会！久留米のシダックスでカラオケやビンゴゲーム等楽しい時間を過ごしました。



カーサ陽だまりの里

週末などを利用して、道の駅や近隣のイベントなどへお出掛けをしています。アイスやウナギが美味しそうですね！来年もいろんなところへ出かけましょう♪

12月11日に久留米のアルカディアにて忘年会を行ないました。皆でバスに乗り出発！ご家族もお越しいただき、美味しい料理に、スライドショーに職員の出し物に…満足して頂けたでしょうか？今年も1年ありがとうございました。2015年もよろしくお祈りします！！



陽だまり工房

普段の作業風景です。パン作業や、農作業、バリ取り等一生懸命働いています。

1ヶ月お疲れ様でした。頑張って働いたお給料大事に使って下さいね。明治乳業、キューピー工場へ社会科見学へ行きました。



ピュア陽だまりの里

皆さんの希望を取り旅行の行先を決めていきました。野球観戦にプールに温泉に空港に…旅行先での良い笑顔素敵ですね。

ハロウィンパーティーでは、思い思いの衣装をして楽しみました。クリスマス忘年会をしました。美味しい料理と、職員の出し物は楽しんで頂けましたか？来年もよろしくお祈りします。



陽だまりホーム

月に1度、入居者の皆さんで料理作りをしています。完成後はみんなで食卓を囲み楽しく頂いています。

11月に熊本の愛隣館さんが運営されているみかん山へみかんを狩りに行きました。家の手伝いで手馴れている方や、教えてもらいながら狩る方、共に楽しめました。みかんジュースやゼリーにして頂きましたよ。



陽だまりキッズ

夏休み、キッズではプールにスイカ割りと…夏を感じる活動を中心にみんなで活動をしました。暑い中入るプールは格別でしたね。

日中活動では、音楽療法や、お菓子作り、近隣のドライブ、季節の行事に合わせてイベントを行ったりと楽しく活動していますよ。